

科目区分：外国語科目（英語）

授業科目名	総合英語					学期	曜日	校時
英語名	Comprehensive English							
担当 教官名	橋本 高明	単位数	1 単位	必修 選択	必修	前期	金曜日	2 校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>この授業を履修し、合格点を取得するために、履修者が最低限修得しなくてはならない技能は、以下に示す言語技能について担当教官の評価基準で 60%以上の評点を得られるようになることである。</p> <p>1) 英語文中の構成素の文法的役割とそれらの間の修飾関係を正確に理解する。 2) 英語文構成素の文法的役割や修飾関係を正確に表現するメタ言語訳を作る。 3) メタ言語訳中の構成素の文法的役割や修飾関係を正確に表現する英語文を作る。</p> <p>各週の授業では、自然科学に関わる平易な記事を読み、音読により発音演習し、記事の英文の構造を正確に理解して日本語を用いたメタ言語訳を行う。履修者は各週の記事、練習問題を必ず予習し、発表準備をして授業にのぞむこと。宿題、その他の提出物を遅れて提出することは認めない。授業には必ず辞書（英和または英英）、教科書、筆記具を持参すること。</p>								
テキスト、教材等								
<p>テキスト：Nakata, Shigeru and Joseph Benson. <u>VOA Science Report</u>. Tokyo: Nan'un-do, 1985. 参考書： 小野経男『チャート式新英文法』東京：数研出版，1990． 豊永彰『英文法ピフォー＆アフター』東京：南雲堂，2003． 辞書：Ohbunsha's <u>Comprehensive English-Japanese Dictionary</u>. Tokyo: Ohbunsha, 1999.</p>								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
2EG	<p>技能(1)-(3)を2回の筆記試験および授業発表で評定し、各技能につき筆記試験（2回平均）評定を最終評定の80%、授業発表評定を最終評定の20%とする。宿題・提出物がある場合には、前述の筆記試験と授業発表の評定を最終評定の80%とし、宿題・提出物の評定を最終評定の20%とする。履修規定により、正当な理由なく5回以上欠席した者は期末試験受験資格を失う。正当な理由のない欠席については、その回の発表評定を0とする。</p>							
授業計画								
<p>授業計画： 第1週 授業の内容・授業の方法の説明、メタ言語訳の説明、プリテスト 第2週 Unit 1: Bioplastics 第3週 Unit 2: Dandelions 第4週 Unit 3: Superbug Produces Ethanol 第5週 Unit 5: Electric Cars and Fuel Cells 第6週 Unit 7: Wetlands in the Netherlands 第7週 復習1、中間試験 第8週 Unit 9: Aluminium and the Environment 第9週 Unit 14: Solar Box Cookers 第10週 Unit 18: Information Superhighway (1) 第11週 Unit 19: Information Superhighway (2) 第12週 Unit 20: Information Superhighway (3) 第13週 授業内容未定 第14週 授業内容未定 第15週 （定期試験期間）期末試験</p>								